

第12回 江別市かわまちづくり勉強会

令和5年2月21日

江別市

1. 前回勉強会の振り返り等
2. かわまちづくりに関連した取組み
3. 意見交換
4. その他

第11回 江別市かわまちづくり勉強会

日時：令和4年12月8日（水）18:00～20:30

1. 議題

- ・これまでの意見を踏まえた取組イメージ
- ・かわまちづくりロードマップ
- ・かわまちづくりに関する取組み（北海道情報大藤本ゼミ）
- ・旧岡田倉庫（外輪船）の現状と利活用状況
- ・旧岡田倉庫（外輪船）周辺の整備・景観イメージ

2. かわまちづくりに関する意見交換

- ・旧岡田倉庫（外輪船）や周辺の整備・利活用方法
「旧岡田倉庫等の整備・利活用の具体化と運営体制
・・・どう使う？どうやってマネジメントする？」
- ・かわまちづくりでやってみたいこと
「前回の勉強会を踏まえ、かわまちづくりでやってみたい
こと・・・どうやる？どうやってマネジメントする？」



江別市かわまちづくり勉強会

NEWS LETTER

Vol.11

2022.12.22

第11回勉強会 報告：12/8（木）開催

旧岡田倉庫の利活用と条丁目地区のかわまちづくりに関する協議を行うために設立された「江別市かわまちづくり協議会」のワーキンググループとして勉強会を開催しました。

勉強会では、江別市から前回勉強会の振り返り等を行い、その後参加者が2グループに分かれて「旧岡田倉庫（外輪船）や周辺の整備・利活用方法」「かわまちづくりでやってみたいこと」という2つのテーマで意見交換を行いました。

今後も色々な方々と議論を重ねながら、条丁目地区を元気にしていきたいと思えます。



意見交換の発表内容



●意見交換の概要

これまでの勉強会で出た旧岡田倉庫（外輪船）利活用に関する主な意見等を振り返りつつ、現在検討中の整備イメージを見ながら、今後の利活用に関する活発な意見交換が行われ、「旧岡田倉庫の前にベンチやテーブルを置いてコーヒーが飲めるといい」「旧岡田倉庫をママ友が集まるようなカフェや、地域の人達が交流できる場所にしていきたい」「JR 江別駅や神社、蕎麦屋書店等と川をしっかりと繋いで、この街全体の価値を挙げていくのがとても大事」「地域の人達が勉強会に参加している人たちに旧岡田倉庫の運営に関わってほしい」等の意見が出ました。

江別市かわまちづくり勉強会って何？

千歳川と江別市条丁目地区の歴史や文化、人々のつながりを活かしながら、条丁目地区をより明るく元気づけるための「かわまちづくり」に関する勉強や意見交換をしています。
条丁目地区の未来と一緒に考えましょう！

次回勉強会は
令和5年●月
開催予定
です！

【事務局】江別市役所商工労働課内

(電話) 011-381-1023 (Eメール) shoko2@city.ebetsu.lg.jp

江別市
Ebetsu City

第11回勉強会での主な意見

＜旧岡田倉庫（外輪船）や周辺の整備・利活用方法について

「どう使う？」 「どうやってマネジメントする？」＞

- ・旧岡田倉庫の移転先の前のスペースにベンチやテーブルを置いて、おいしいコーヒーとか飲めるといいかもしれない。
- ・レンガやうだつといった歴史的資源もそこに見えるような形にして、歴史性も踏まえた上で新しいストリートや広場等を作っていくとよい。
- ・大学生が活動できる場所が条丁目地区にはないので、例えば、大学生が企画して、試行的に常設または半常設で市場として使ってみるのもありだと思う。
- ・旧岡田倉庫をママ友が集まるようなカフェや、地域の人達が交流できる場所にしていきたい。

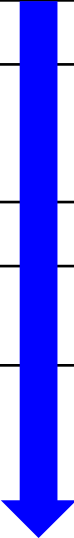
＜かわまちづくりでやってみたいことについて

「どうやる？」 「どうやってマネジメントする？」＞

- ・石狩川合流点の高水敷をキャンプフィールドやグランピングサイトにして、常設のテントやピザ窯も設置して、都市の中でもアウトドアを楽しめるような場所にしたい。
- ・JR江別駅や神社、蔦屋書店等と川をしっかりと繋いで、この街全体の価値を挙げていくのがとても大事だと思う。
- ・千歳川を使った通勤について、通勤手段としての可能性を検証する社会実験ができればよいと思う。
- ・堤防だけでなく、JR江別駅や江別神社等の拠点施設をライトアップして繋げるといった地域の賑わいを見せる取組みも良いと思う。

内容	R4	R5	R6	R7	R8	R9
かわまちづくり 協議会・勉強会	整備方針等の決定、管理運営方法・組織体制の検討					
	組織準備・試行運用		組織本格運用			
旧岡田倉庫（外輪船） 移設	調査・設計・解体		復元工事	倉庫運営開始		
水辺整備 （千歳川左岸堤防）	設計		整備			
水辺整備 （石狩川合流点高水敷）	設計		整備			
条丁目地区施設整備 （拠点整備、多目的広場、駐 車場、街灯・照明、水道・電 気施設、周遊コース、案内看 板）			設計	整備		

今年度のかわまちづくりロードマップ

	かわまちづくり協議会	かわまちづくり勉強会	その他
6月		第9回 (6/30) ・大川通地区の現地視察 ・対岸側河川空間の利活用に関するGW (グループワーク)	かわまちづくり 計画申請
7月			
8月	第7回 (8/25) ・計画登録報告 ・かわまちづくりの進め方の確認		かわまちづくり 計画登録
9月		第10回 (9/1) ・対岸側河川空間の整備・利活用に関するGW	
10月			水辺整備に関する 検討・設計
11月			
12月		第11回 (12/8) ・旧岡田倉庫 (外輪船) の利活用方法等 に関するGW	
1月			
2月		第12回 ・河川空間の利活用方法等に関するGW	
3月	第8回 ・旧岡田倉庫 (外輪船) の利活用方法等 に関する確認 ・管理運営体制 & 次年度勉強会の確認		

- ①バーチャル空間における江別の街並み再現プロジェクト
(北海道情報大学 藤本ゼミ)

- ②河川空間の利活用に関する話題提供
(石狩川クルーズ研究会)

かわまちづくりに関連した取組み②

③エキテラの実施について（エキテラ実行委員会 境さん他）

4th

エキテラ

in 2023

2/11 SAT 点灯式 16:00-21:00
江別駅前公園(三角公園)

Overarching Heart

ゆるるキャンドルの灯りが
大きな光になって
あなたの心を温める

エキテラとは
アイスカンドルで江別駅前を照らすエキテラ。「条丁目を明るくしたい」ひとりの市民の想いから始まりました。4回目の開催となる今年は、大きなハートを描いてみなさまをお待ちしております。

条丁目の魅力を楽しみながら巡るなごとき、子どもたちの遊び場、写真スポット。ひとりでもふたり、家族でのんびり、恋人とゆっくり、全員主役で創り出す優しいひととき。こんな時代だからこそ、みなさんと温かい冬の夜を過ごしませんか。

問い合わせ先
エキテラ実行委員会 担当：境 090-9967-1971

主催：エキテラ実行委員会
共催：えべつ11会
協力：ミズベリッジえべつ、江別河川事務所、一般社団法人えべつ観光協会、江別環境整備事業協同組合、江別市商工会議所、JR江別駅、江別市コミュニティセンター、江別神社、情報科学専攻本ゼミ、真願寺、ジモタク、江別市地域おこし協力隊、NPO法人とれいす、シン・エベツ(前不同)

後援：江別市

イベントページ MAPは裏面へ

QRコード

Photo by Chigu / Design by Keita Okuhira

チャッカマンを用意しておりますのでぜひ一緒に点灯しましょう！

駐車場がございませんので公共交通機関を使っておこしく下さい

エキテラMAP

員頭寺
キャンドルタワー
お寺にキャンドルタワーが出現！「なごときをくりだす」と...?

江別小学校跡地
スカイランタンをあげよう！
詳細用意しております。現場にあなただけの願いをこめて夜空を灯しましょう。

三角公園
メイン会場
ほろほろと点灯を待っています。大きなハートのデザインスポットも。

江別神社

江別駅前

コミュニティセンター
①スカイランタン受付
なごときスタート地点
甘酒のふるまい
インフォメーション、休憩所、林酒店の送船と江別神社の御神水で温もりいっぱい甘酒をふるまいます。さらに駐車場にはキッチンカーも！

江別かわまち(河川敷のまきび場)
楽しい夜をすべり！
みんなの楽しい遊び場！
大りの坂道や雪のスクリーンで家族で楽しいひとときを。

キッチンカー

タイムテーブル

16:00 点灯式(駅前三角公園)

なごとき受付開始
キッチンカー
ホットワイン・ココア
(コミセン駐車場)

16:30 スカイランタン受付開始
(コミセン駐車場)

18:40 スカイランタン打ち上げ
(江別小学校跡地)

20:30 なごとき最終受付

21:00 イベント終了

Food truck dazzlingさんも来ます！

**なごとき
条丁目の灯りクエスト**

参加方法

①コミュニティセンター駐車場の受付でなごときスタンプラリーカードをGET!

②スタンプを集めながらなごときに出発!

③ゴールできれば特別に...!?
(子どもたちにはお菓子のプレゼントも)

詳細

16:00 受付開始
20:30 最終受付
・30分ほどでクリアできる内容です。
・お団子の際は各スポットにいるなごときスタッフまで

④エキテラの実施について（堤防模型の制作）

川 かわたび
ほっかいどう

小学生以下
先着 50名様限定
ピカピカ光る玉入り
バレーンプレゼント!
16:00より

エキテラ
× **江別かわまち**

日時 **2月11日(土)** **13:00~20:00**
(ライトアップ時間 18:00~20:00)

イベント会場

会場

小学生以下限定
イベント

雪中PKで
景品GET

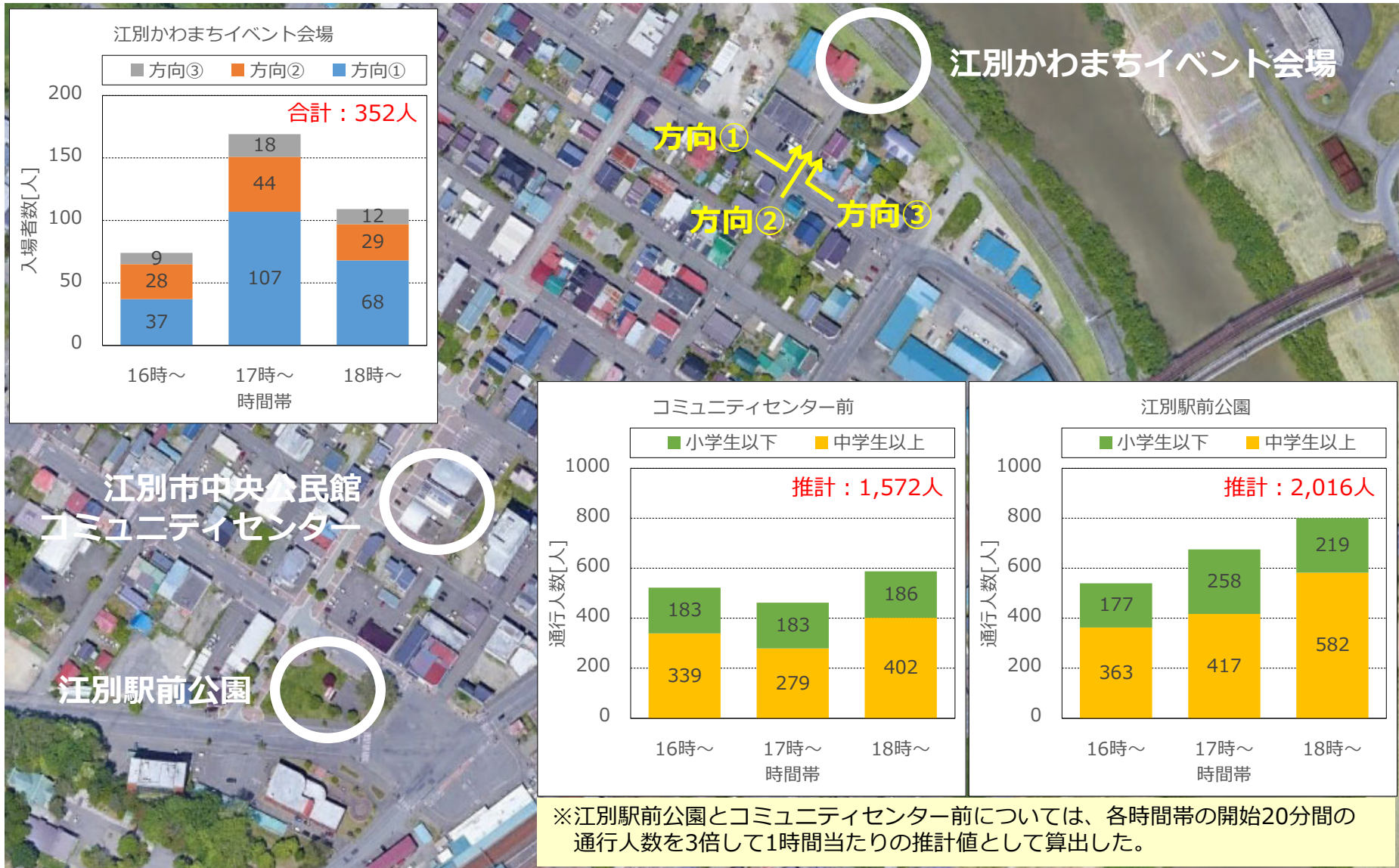
13:00~16:00開催

会場には
撮影スポットと雪で作った堤防斜面があります。

主催：江別河川事務所 共催：ミスベリング江別・江別市・情報大学藤本ゼミ



⑤エキテラ・江別かわまちイベント会場来場者数について



＜意見交換＞「千歳川河川空間の整備・利活用方法」

①堤防整備案

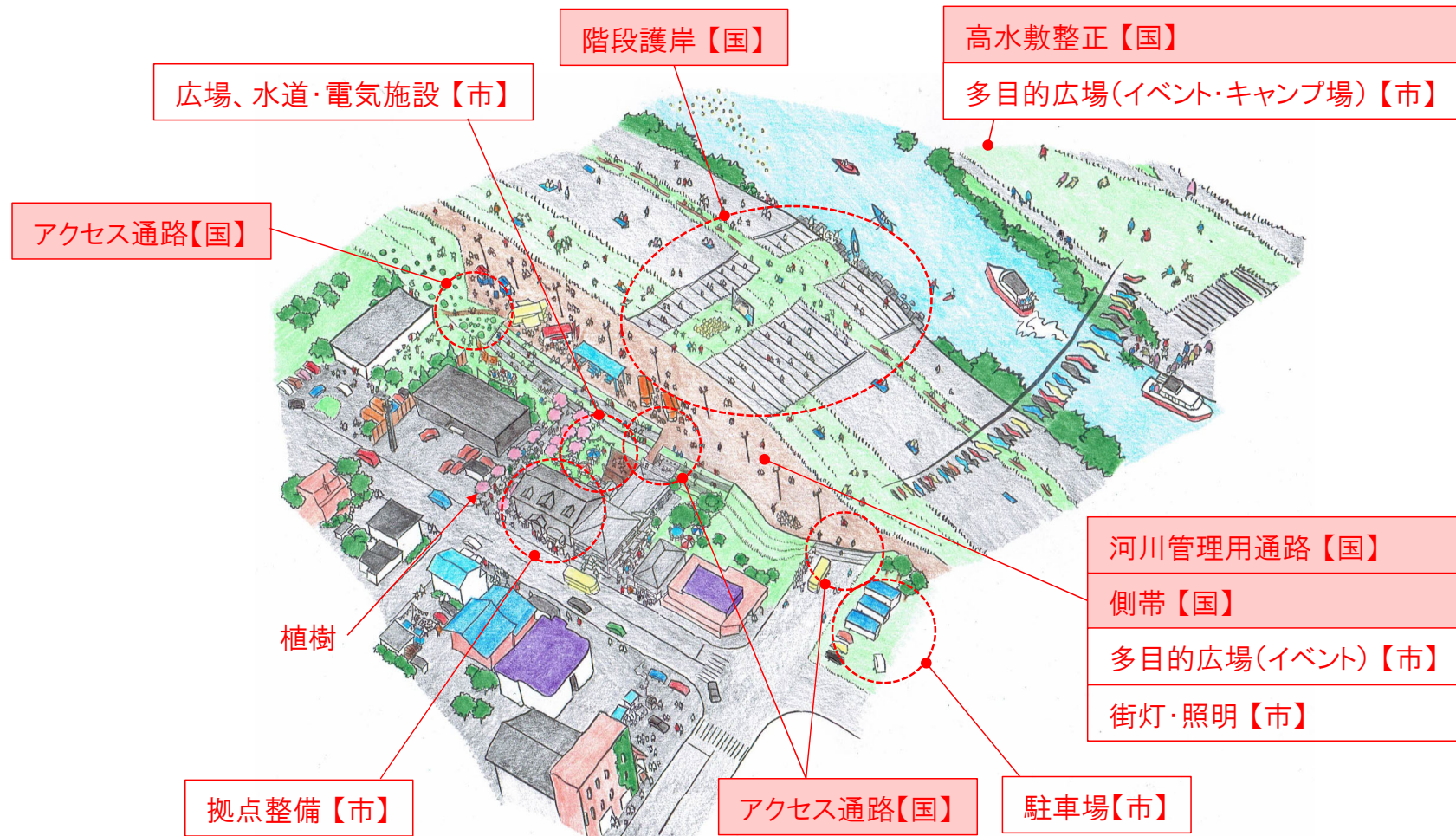
②旧岡田倉庫整備案

[意見交換の論点]

- 設計の考え方の確認（水辺整備、暖房方式等）
- 整備を実施する際に想定される課題（心配事は？）
- 施設の利活用（どう使えそう？）

内容	R4	R5	R6	R7	R8	R9
かわまちづくり 協議会・勉強会	整備方針等の決定、管理運営方法・組織体制の検討					
	組織準備・試行運用		組織本格運用			
旧岡田倉庫（外輪船） 移設	調査・設計・解体		復元工事	倉庫運営開始		
江別河川事務所が実施						
水辺整備 （千歳川左岸堤防）	設計		整備			
水辺整備 （石狩川合流点高水敷）	設計		整備			
条丁目地区施設整備 （拠点整備、多目的広場、駐 車場、街灯・照明、水道・電 気施設、周遊コース、案内看 板）			設計	整備		

外輪船を条丁目地区・大川通地区における地域観光・まちづくりの拠点に位置づけ、地域の歴史・文化・観光等に関する情報を発信するとともに、市民に日常的に水辺を利用してもらい、水辺とまちをつなぐ人の流れや河川空間の賑わいを創出するため、江別市条丁目地区・大川通地区の水辺整備を実施する。



※赤地は河川管理者、白地は自治体・推進主体の整備区分

江別市条丁目地区・大川通地区と千歳川が一体となった水辺空間の活用、条丁目地区内の歴史的建造物の活用、周辺地域との連携、条丁目地区の歴史・文化の発信を推進し、江別港を中心に舟運で栄えた江別市条丁目地区の歴史性を活かした新たな「条丁目スタイル」の観光・まちづくりによる賑わいの創出により、条丁目地区・大川通地区を含む江別市の地域活性化に寄与することを目指す。

【目標】

地域に愛され、観光客等の外部の人間にとっても魅力的な「かわまち」
(水辺とまちをつなぐ人の流れや河川空間の賑わいの創出)



舟運で栄えた歴史性を活かした新たな“条丁目スタイル”の観光・まちづくり

【かわまちづくりの目標】			
地域に愛され、観光客等の外部の人間にとっても魅力的な「かわまち」			
— 舟運で栄えた歴史性を活かした新たな“条丁目スタイル”の観光まちづくり —			
	<誰のために>	<どこで>	<何をする>
	条丁目地区の住民 子育て世代 条丁目地区を愛する人 観光客 等	水辺空間 外輪船及び母屋 条丁目地区 周辺地域 等	水辺の利活用 歴史的建造物の活用 周辺地域との連携 歴史文化の発信 等
事業・アクション	全般	全般	ファンがたくさんいる人を招いたイベントの実施 特定の日に様々な世代の人がふらっと行ける敷居の低いイベントの実施 大学生等の若年層と連携したイベントの実施
		水辺空間	キャンプの継続的な実施
		外輪船及び母屋	全道の作家のやきもの作品販売
		条丁目地区	倉庫解体時に出たレンガを使った作品作り レンガを使った新年の書道パフォーマンス
		周辺地域	キャンプ利用時の水道トイレ問題や強風に対する対策
		条丁目地区の住民	水辺空間 船を利用した通勤
	子どもたち	全般	子どもたちが主体的積極的にかかわっているイベント 幼稚園と連携したイベントの実施 江別の歴史、レンガを記憶に残していく活動
		水辺空間	遊べる場所の整備 川の楽しさ、怖さの両方を知ることができる場の整備
		水辺空間、外輪船及び母屋	居場所の整備と一体となった自然活動
		条丁目地区	子どもたちが楽しく伸び伸びできるような環境の整備

賑わい創出

アクティビティを誘発する
カスタマイズできる居場所

条丁目地区の歴史性を活かす

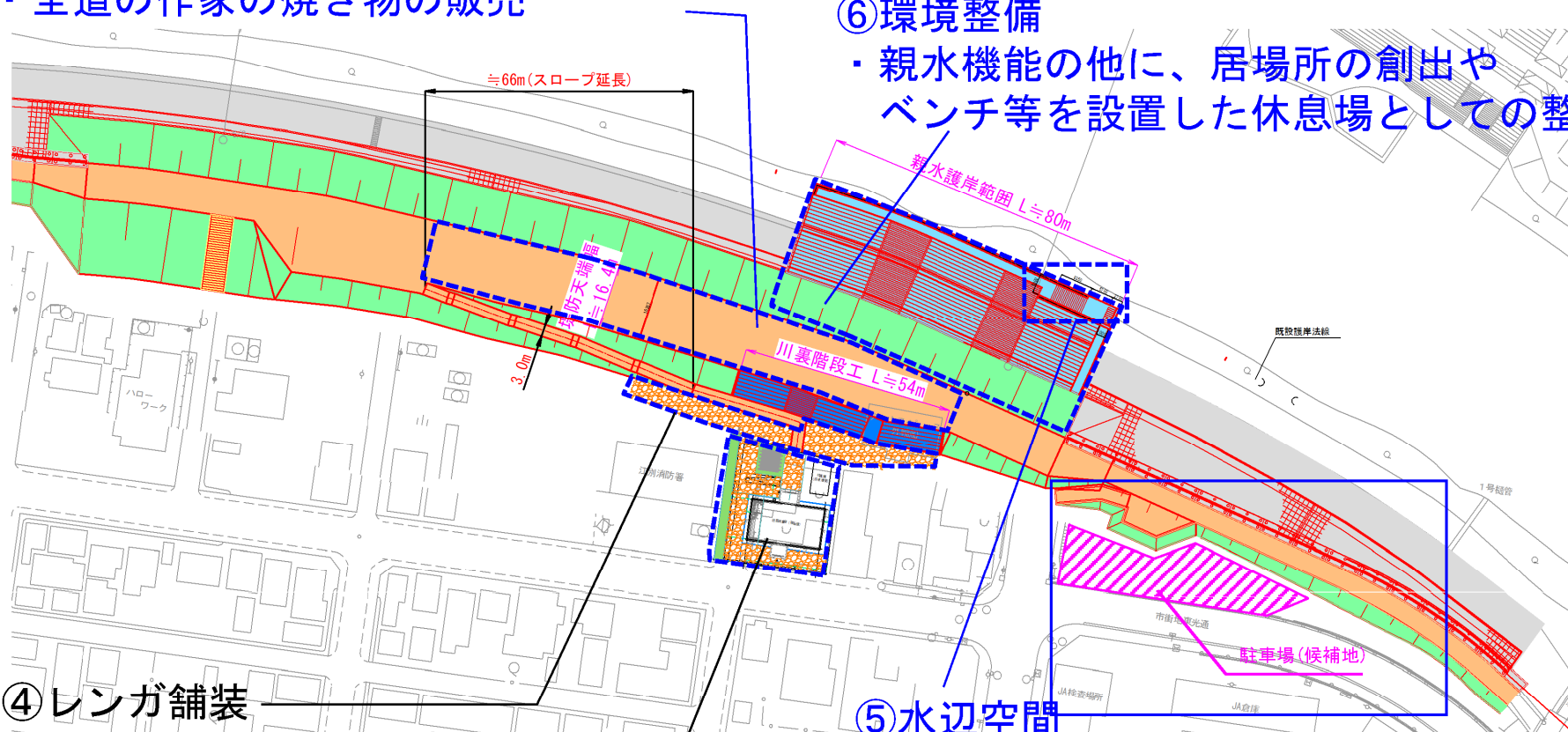
地域性を持った素材
始まりという歴史を伝える工夫

① イベント広場

- ・ 様々なイベントを実施できる空間の創出
- ・ 周辺住民の他、様々な世代の人がふらっと訪れることができる場
- ・ 全道の作家の焼き物の販売

⑥ 環境整備

- ・ 親水機能の他に、居場所の創出やベンチ等を設置した休息場としての整備



④ レンガ舗装

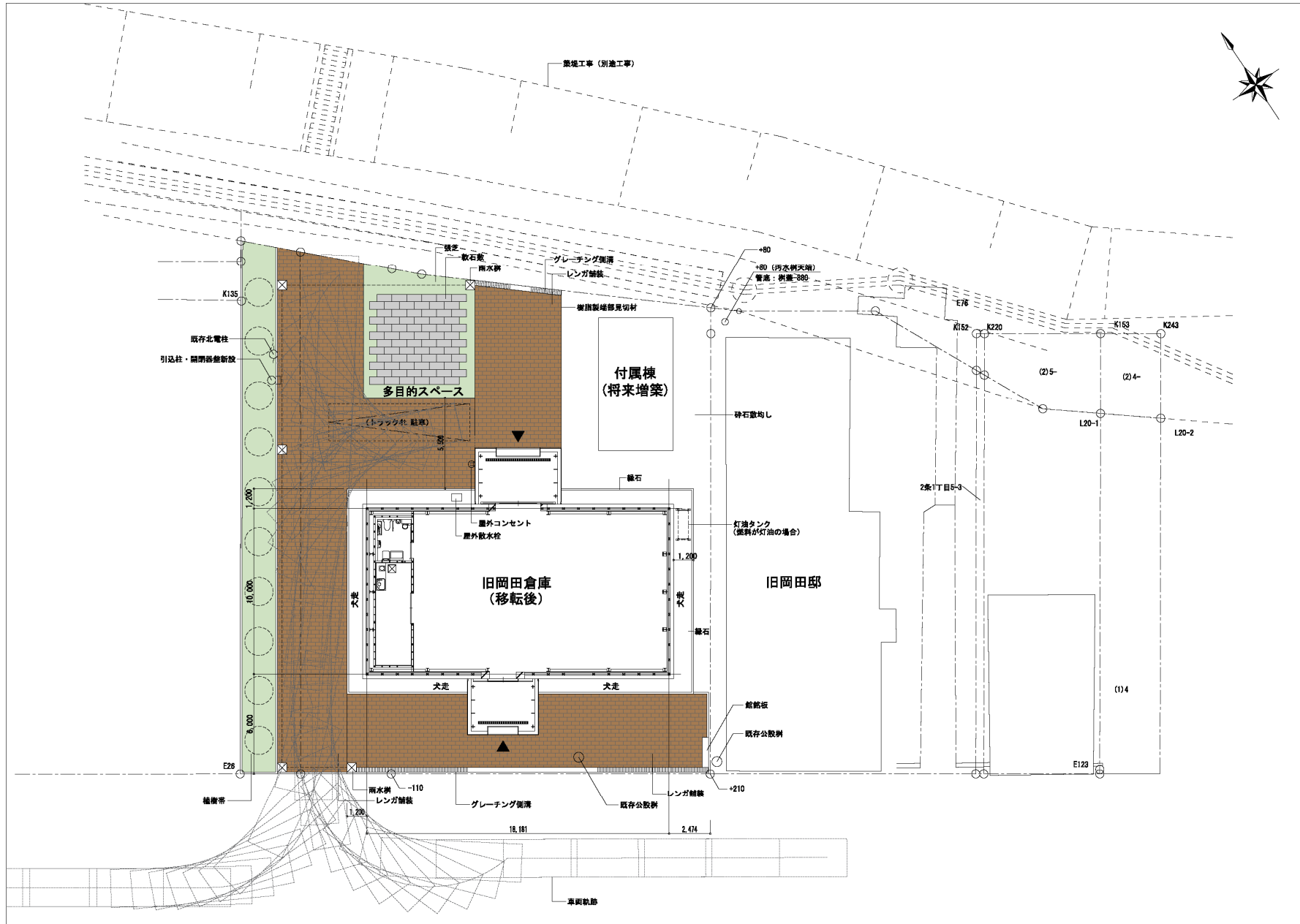
- ・ 地域性を持った素材を利用
- ・ 江別の歴史を記憶に残していく

③ 外輪船及び母屋

- ・ 歴史的建造物の保全、活用

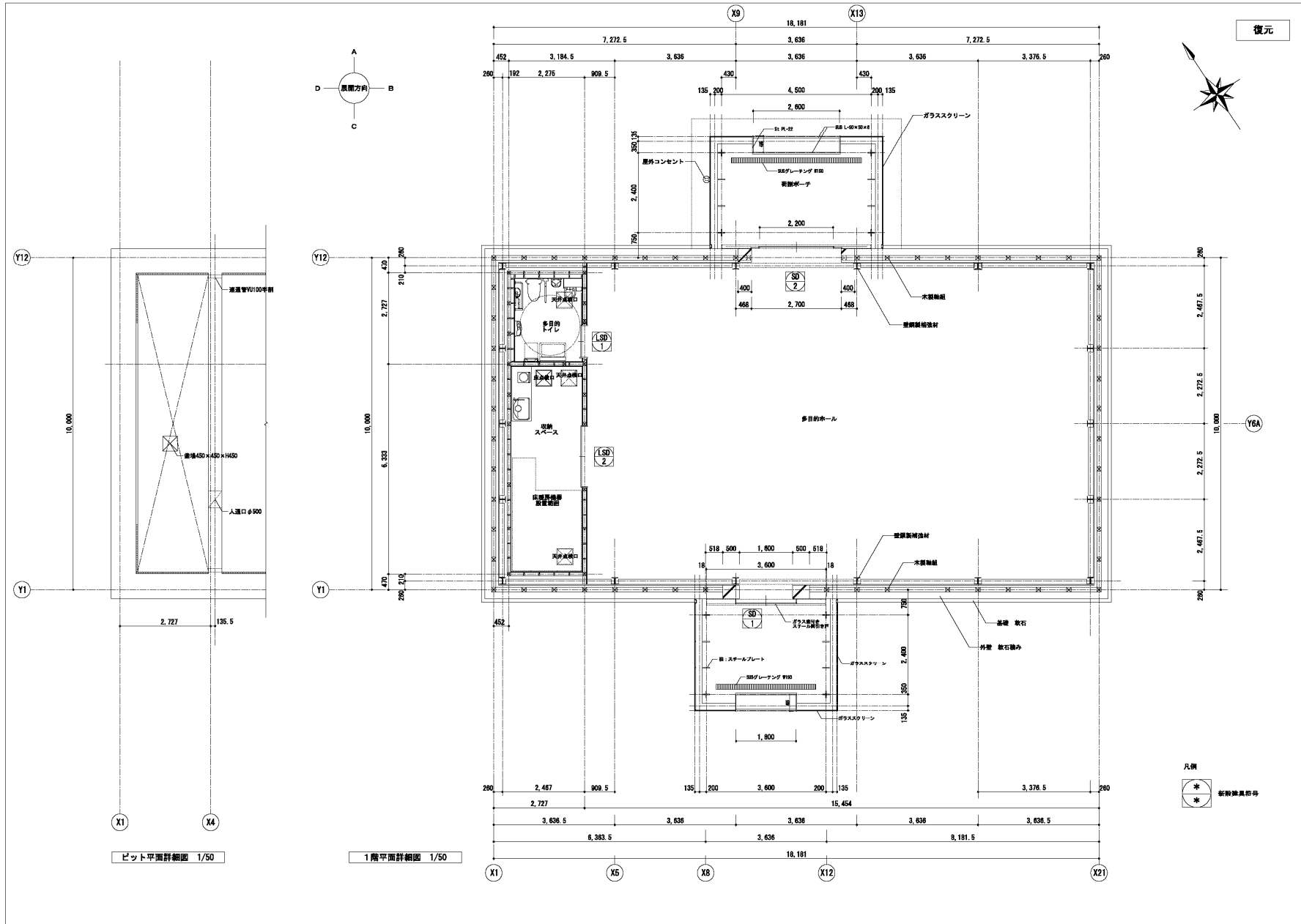
⑤ 水辺空間

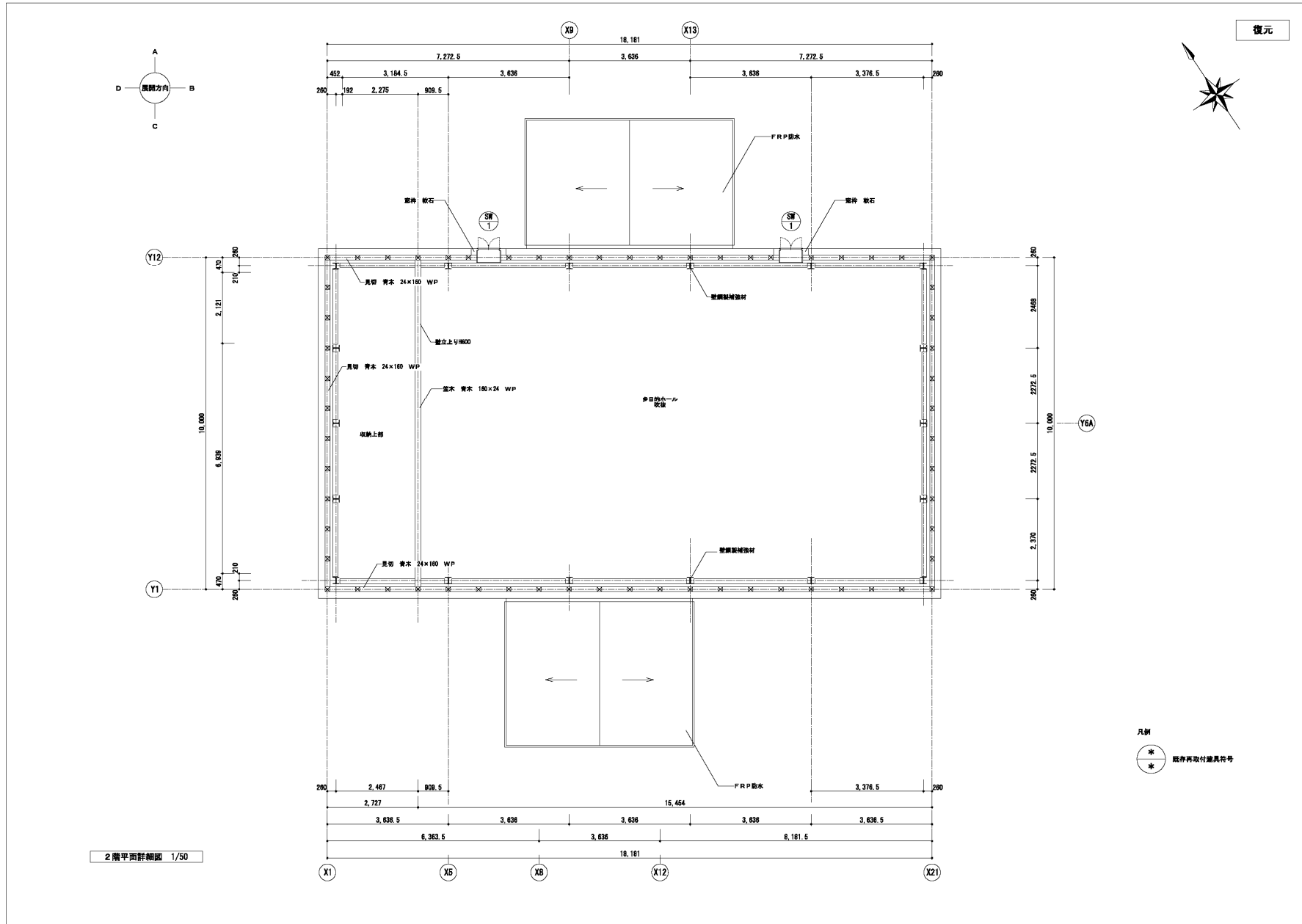
- ・ カヌーポートの設置
- ・ 船を利用し対岸側への移動、通勤
- ・ 子供たちが川の楽しさ、こわさを学べる場の整備





旧岡田倉庫（外輪船）周辺の鳥瞰





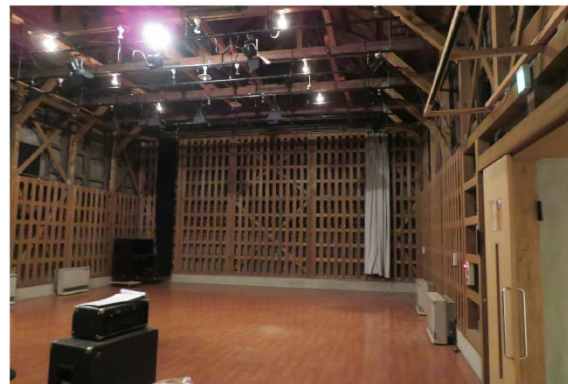
旧岡田倉庫（外輪船）の内観イメージ



復元内観イメージ

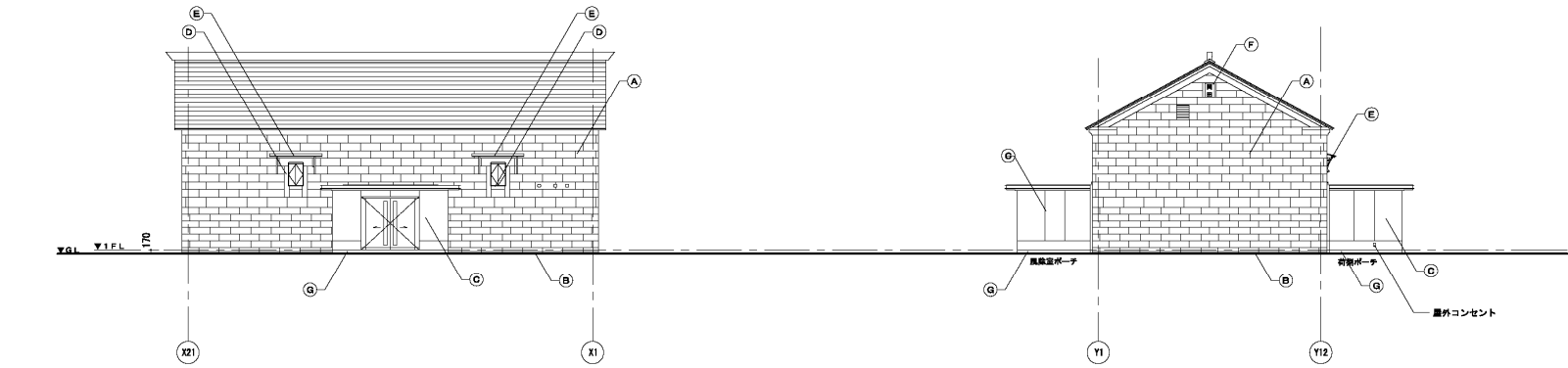


現況内観写真1



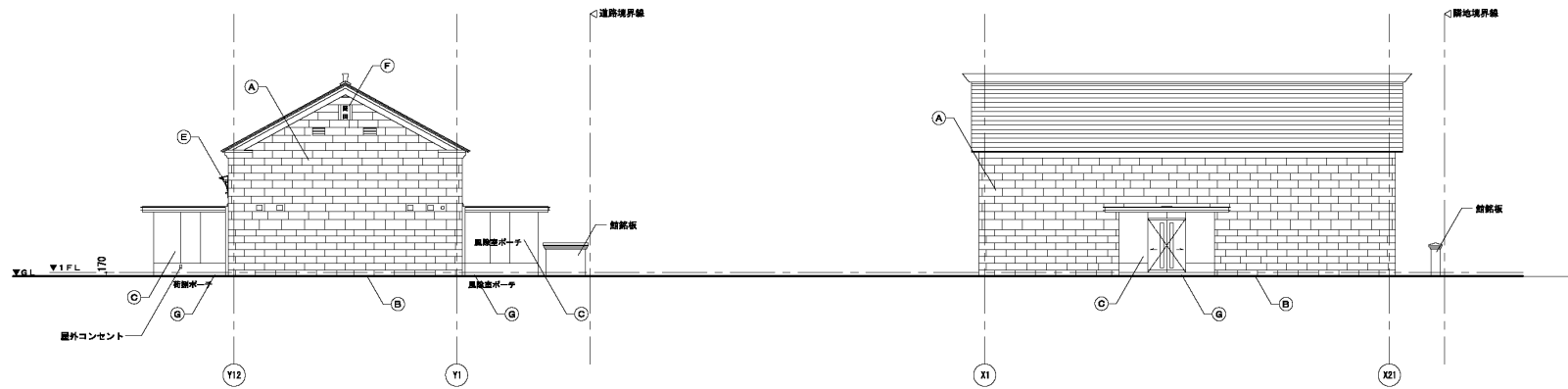
現況内観写真2

復元



北側立面図 1/100

東側立面図 1/100

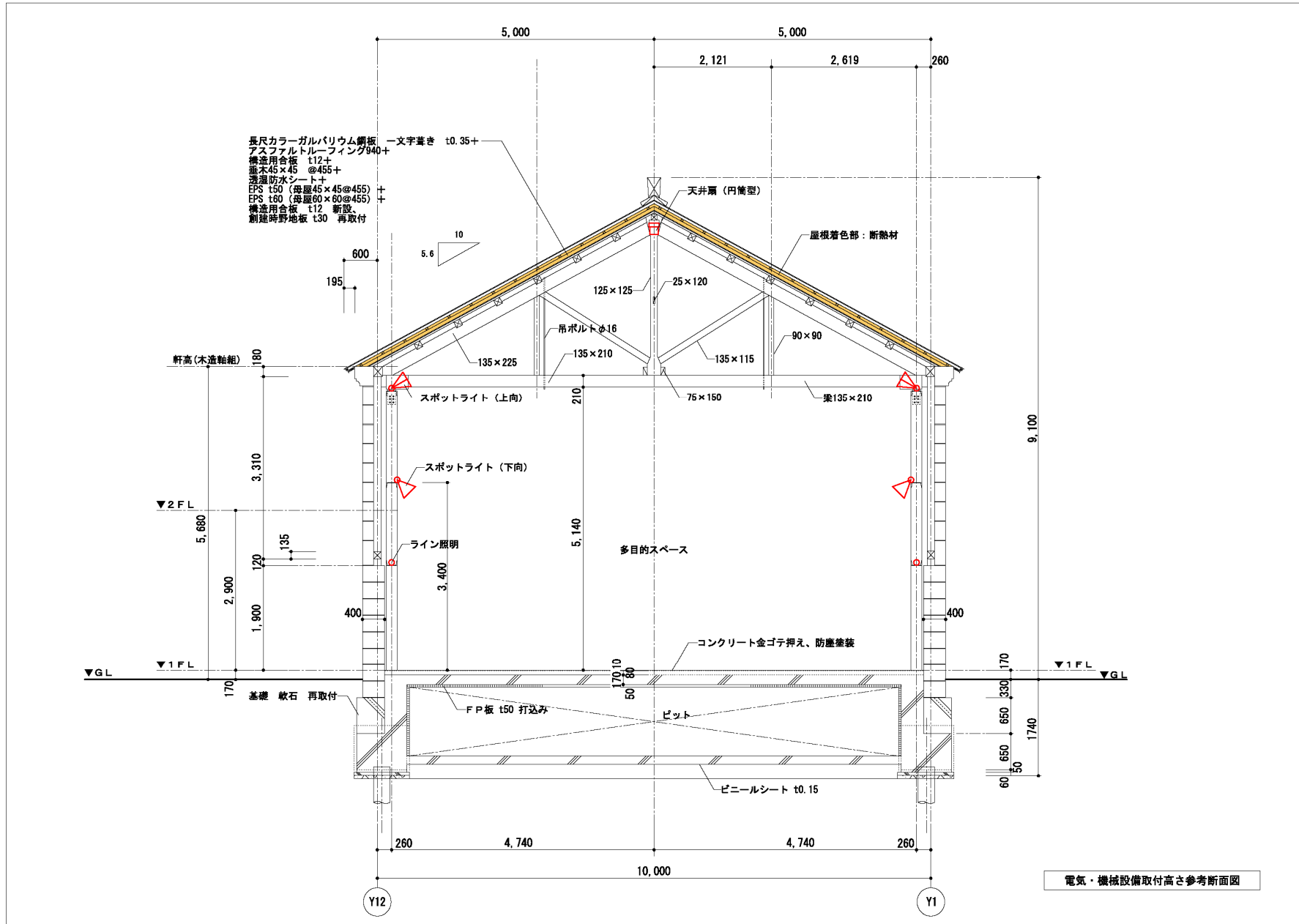


西側立面図 1/100

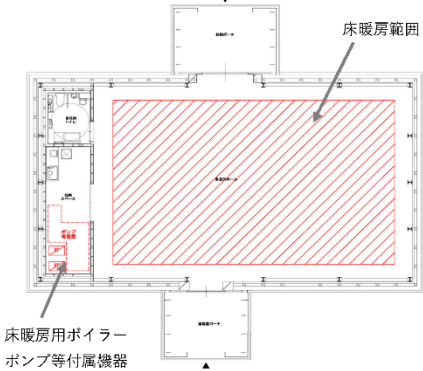
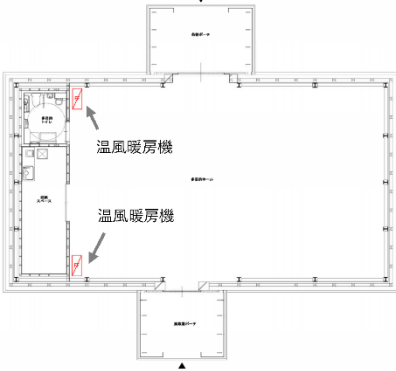


南側立面図 1/100

(A) 外壁 軟石積み（モルタル目地）	(F) 銘板 軟石 420×720		
(B) 基礎 軟石積み（モルタル目地）	(G) コンクリート打放し仕上 撥水塗装		
(C) ガラススクリーン			
(D) 窓枠 軟石			
(E) 化粧紙 鋼板 t2.3 SOP			

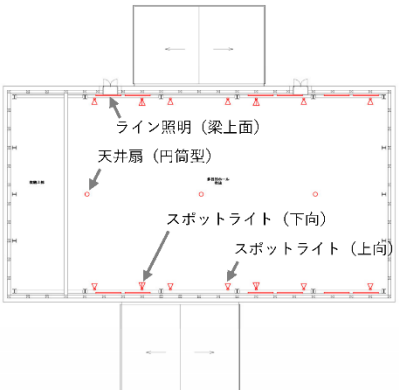
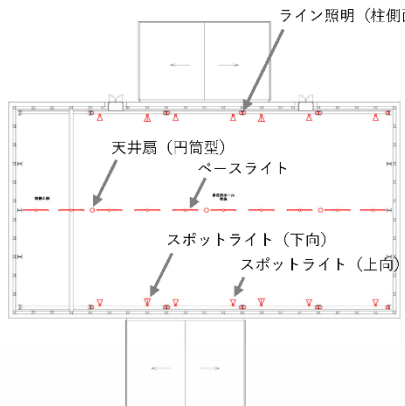
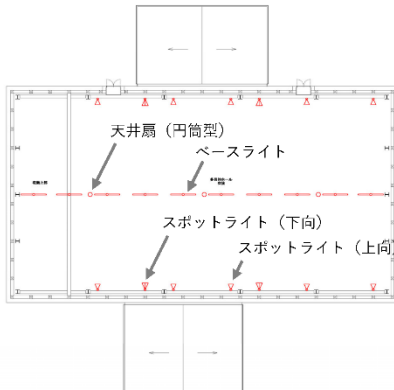
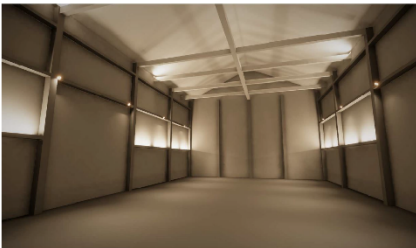
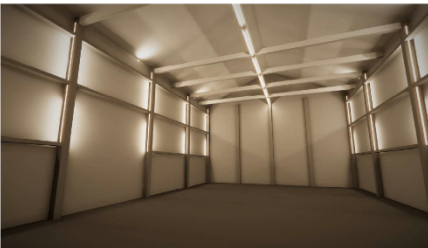
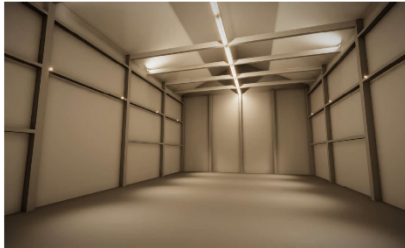
- 等尺復元改修内容
1. 特徴なき風り、部材は全て新設する。
 2. 外壁軟石積み及び基礎、窓枠、銘板の軟石は再取付。
 3. 小屋組の野地板、外壁裏の木製輪組は再取付。
 4. 化粧紙は再取付。



旧岡田倉庫（外輪船）の暖房方式

一般名称	A案	B案	備考
暖房方式	FF式ボイラー+床暖房配管 (燃料: 灯油または、ガス)	FF式温風暖房機 (燃料: 灯油または、ガス)	
イメージ図			
機器イメージ 参考事例等	 床暖房用ボイラー (イメージ写真)	 FF式温風暖房機 (イメージ写真)	
意匠性	<ul style="list-style-type: none"> 暖房機器は、収納スペースのみに設置となるため、意匠に与える影響は小さい。 燃料が灯油の場合は屋外に灯油タンクが必要。 燃料が都市ガスの場合はタンクは不要 	<ul style="list-style-type: none"> 多目的スペースに暖房機は露出するが、目隠しパネル等を設置することで、意匠に与える影響を低減可能。 燃料が灯油の場合は屋外に灯油タンクが必要。 燃料が都市ガスの場合はタンクは不要 	
快適性・維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 室温を上昇させるためには長時間の稼働が必要。 (冬期間は24時間稼働を想定。) 床面から暖めるため、上下の温度差は比較的小さい。 軟石による蓄熱効果も期待。 	<ul style="list-style-type: none"> 比較的短時間で室温を上昇させることが可能。 暖房機器の近くでは、送風に伴う気流や機器稼働音が不快感を与える可能性あり。 軟石による蓄熱効果も期待。 	
イニシャルコスト	<ul style="list-style-type: none"> A案に比べコスト大となる。 (概算工事費: 500万円 灯油・ガス同等) 	<ul style="list-style-type: none"> 検討案中、最もコスト小となる。 (概算工事費: 150万円 灯油・ガス同等) 	
ランニングコスト (想定)	<ul style="list-style-type: none"> 建物が断熱されていないため、室温を上昇させるには燃料消費が増大する。(24時間運転、設定温度15°C) (灯油: 270万円/年、都市ガス: 370万円/年) 	<ul style="list-style-type: none"> 壁面が断熱されていないため、室温を上昇させるには燃料消費は大となるが、比較案中では安価。 (12時間/日運転) (灯油: 130万円/年、都市ガス: 190万円/年) 	ランニングコスト算定条件 ・ 暖房期間: 10月~4月

旧岡田倉庫（外輪船）の照明配置計画

一般名称	A案	B案	C案	備考
照明設備	ライン照明（補強梁上面）：12台 スポットライト（上向）：4台 スポットライト（下向）：10台	ベースライト（中央部分）：10台 スポットライト（上向）：4台 スポットライト（下向）：10台 ライン照明（補強柱側面）：48台	ベースライト（中央部分）：10台 スポットライト（上向）：4台 スポットライト（下向）：10台	
器具配置図				
照明点灯時の簡易イメージ				
意匠性	<ul style="list-style-type: none"> 壁面の照明は、全て補強鉄骨に取付ける計画とし、既存部材を傷めない器具配置とする。 ライン照明により壁面を照らし空間を明るい印象にさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 壁面の照明は、全て補強鉄骨に取付ける計画とし、既存部材を傷めない器具配置とする。 中央部のベース照明により全体的に照度を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> 壁面の照明は、全て補強鉄骨に取付ける計画とし、既存部材を傷めない器具配置とする。 中央部のベース照明により全体的に照度を確保する。 	○ ○ ○
快適性	<ul style="list-style-type: none"> 平均照度160LX程度となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 平均照度200LX程度となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 平均照度200LX程度となる。 	○ ○ ○
イニシャルコスト	<ul style="list-style-type: none"> 比較的安価である。 概算費用（直接工事費）：1,500,000円程度 （材料費：1,200,000円、施工費：300,000円） 	<ul style="list-style-type: none"> 検討案中、最も大となる。 概算費用（直接工事費）：3,050,000円程度 （材料費：2,590,000円、施工費：460,000円） 	<ul style="list-style-type: none"> 比較的安価である。 概算費用（直接工事費）：1,500,000円程度 （材料費：1,200,000円、施工費：300,000円） 	○ △ ○
ランニングコスト（想定）	<ul style="list-style-type: none"> 比較的安価である。 試算では、30,000円/月程度（12時間/日稼働） 	<ul style="list-style-type: none"> 検討案中、最も大となる。 試算では、40,000円/月程度（12時間/日稼働） 	<ul style="list-style-type: none"> 比較的安価である。 試算では、30,000円/月程度（12時間/日稼働） 	○ △ ○

凡例：青字＝メリットとなる項目、赤字＝デメリットとなる項目

＜参考＞旧岡田倉庫の現状



＜参考＞旧岡田倉庫の利活用状況



ミズベのロングマーケット



ライブ



外輪船アート展



Nompass フェス

かわまちづくりの運営体制（案）

